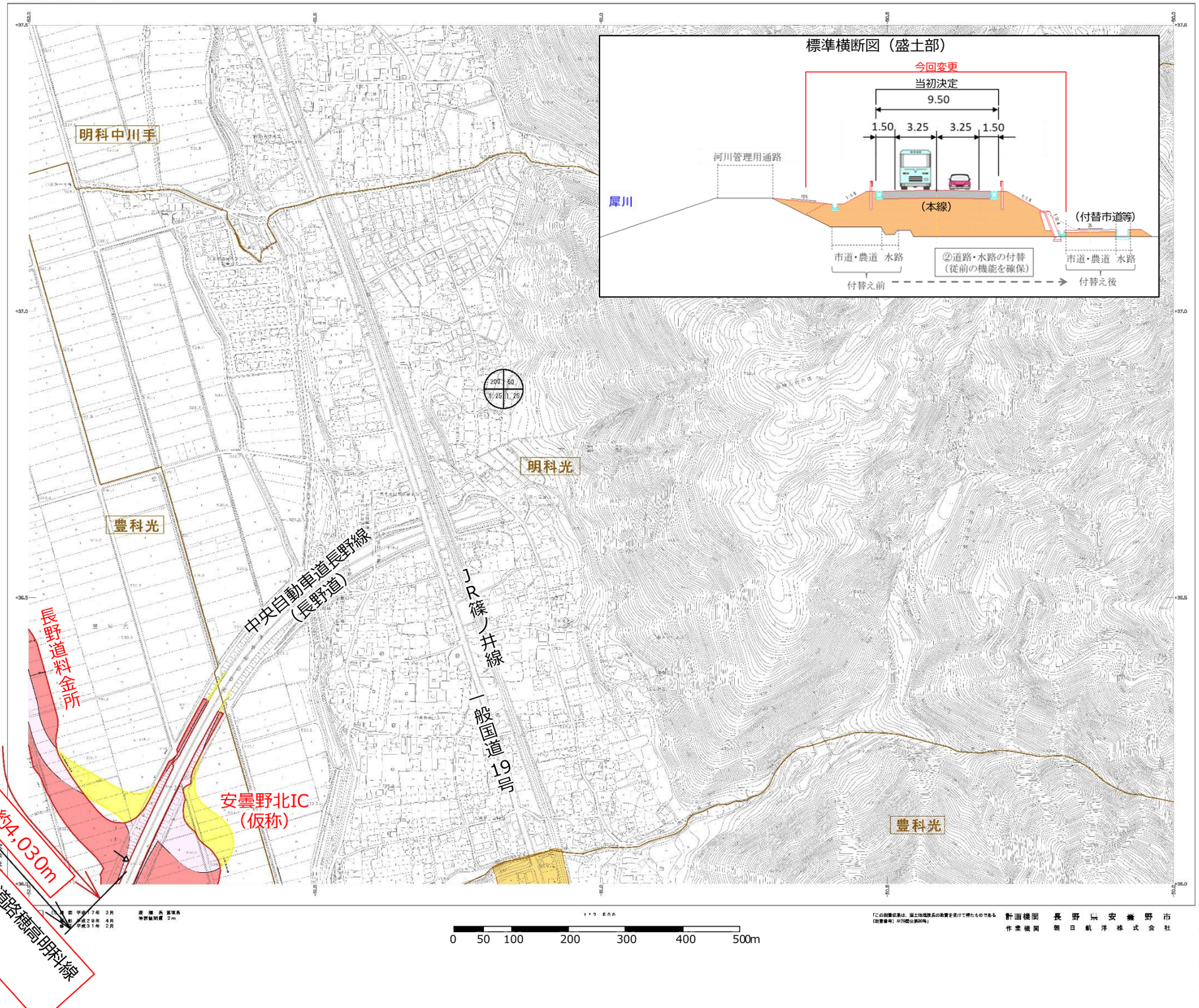
資料１－３－４

安曇野都市計画道路の変更 計画図（４/５）（長野県決定）
３・６・23号 松本糸魚川連絡道路穂高明科線の変更

1:2,500
Ⅷ-IC 77-3

安 曇 野 市 基 本 図　No.54

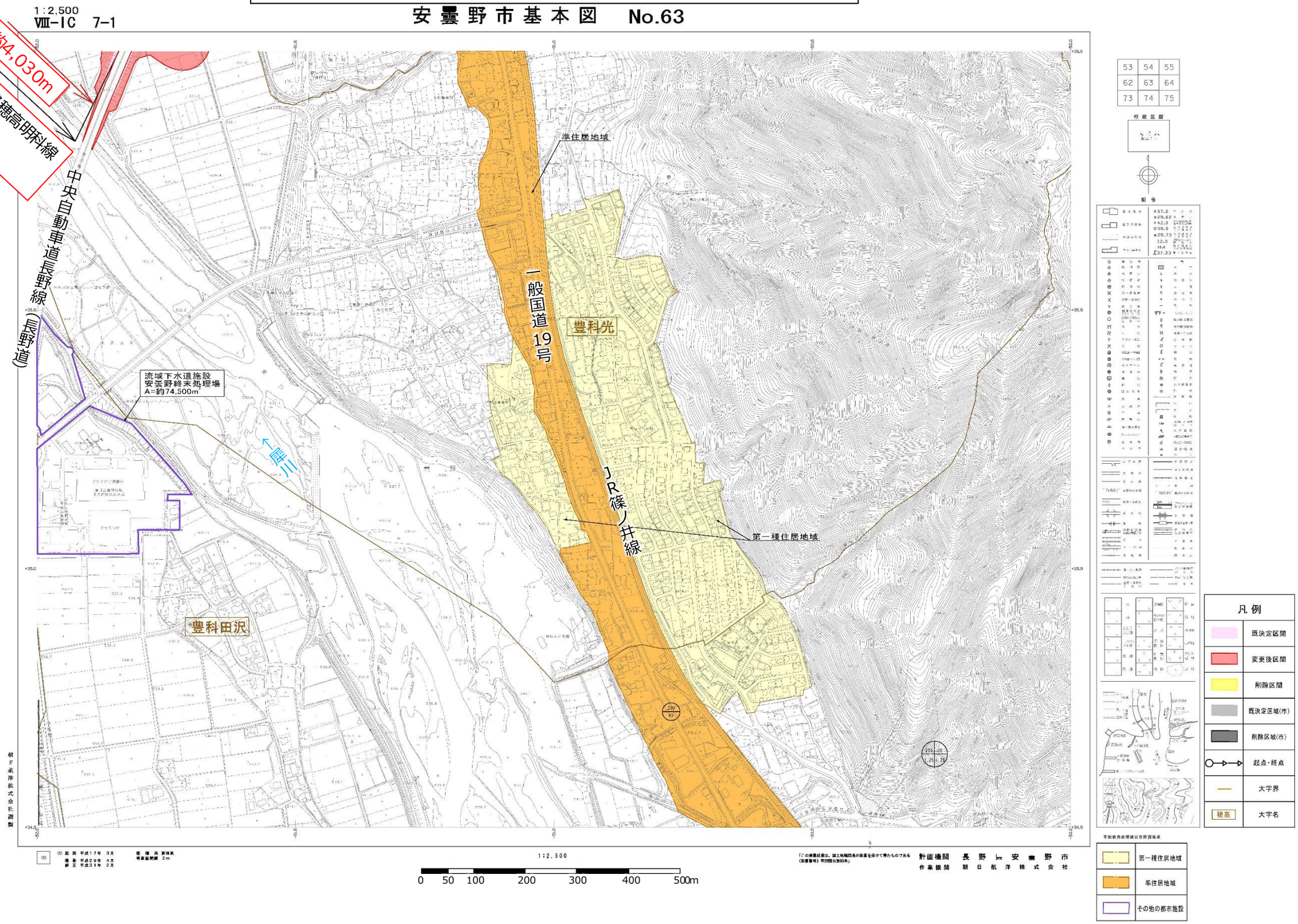


資料１－３－５

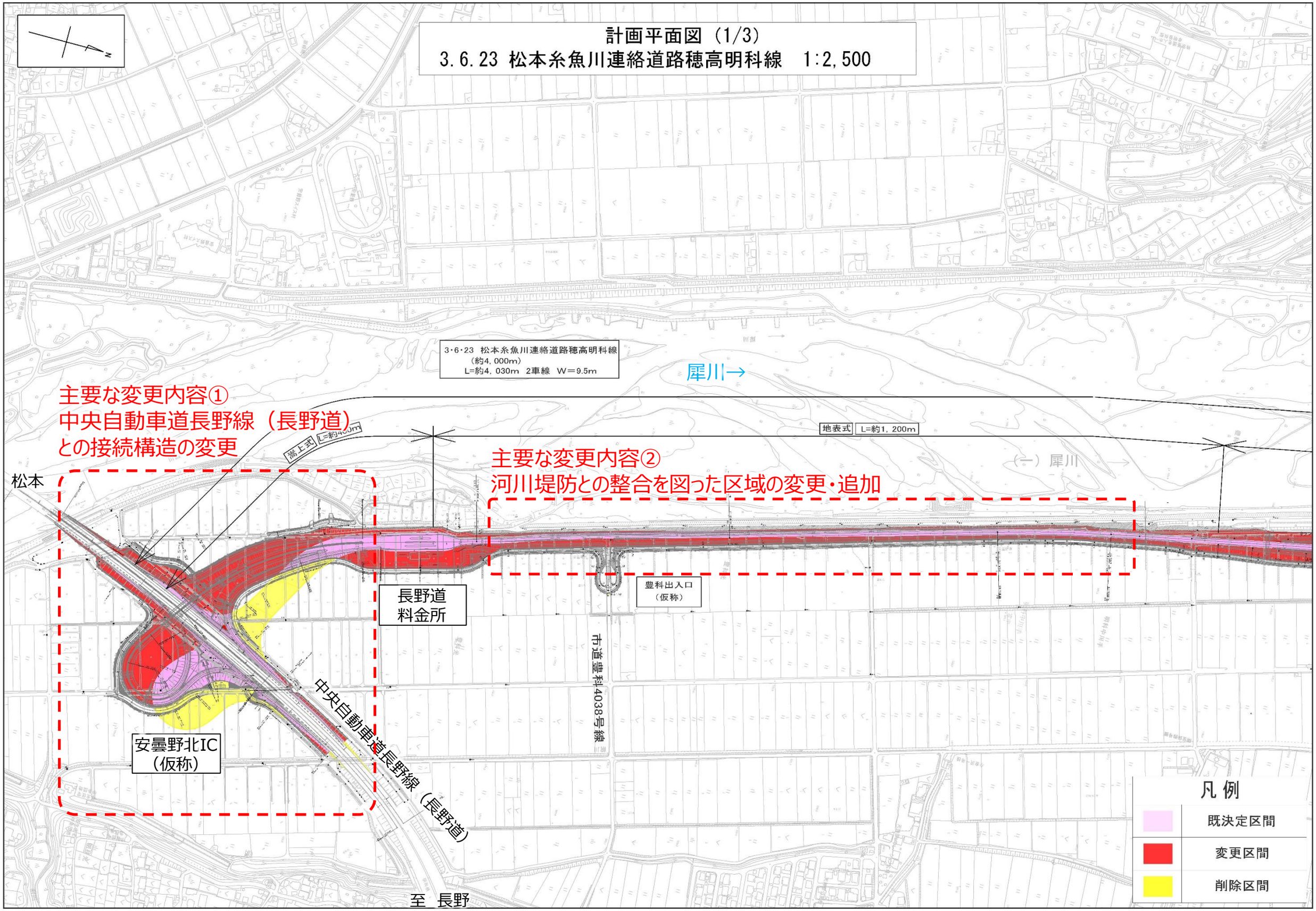
安曇野都市計画道路の変更 計画図（５/５）（長野県決定）

３・６・23号 松本糸魚川連絡道路穂高明科線の変更

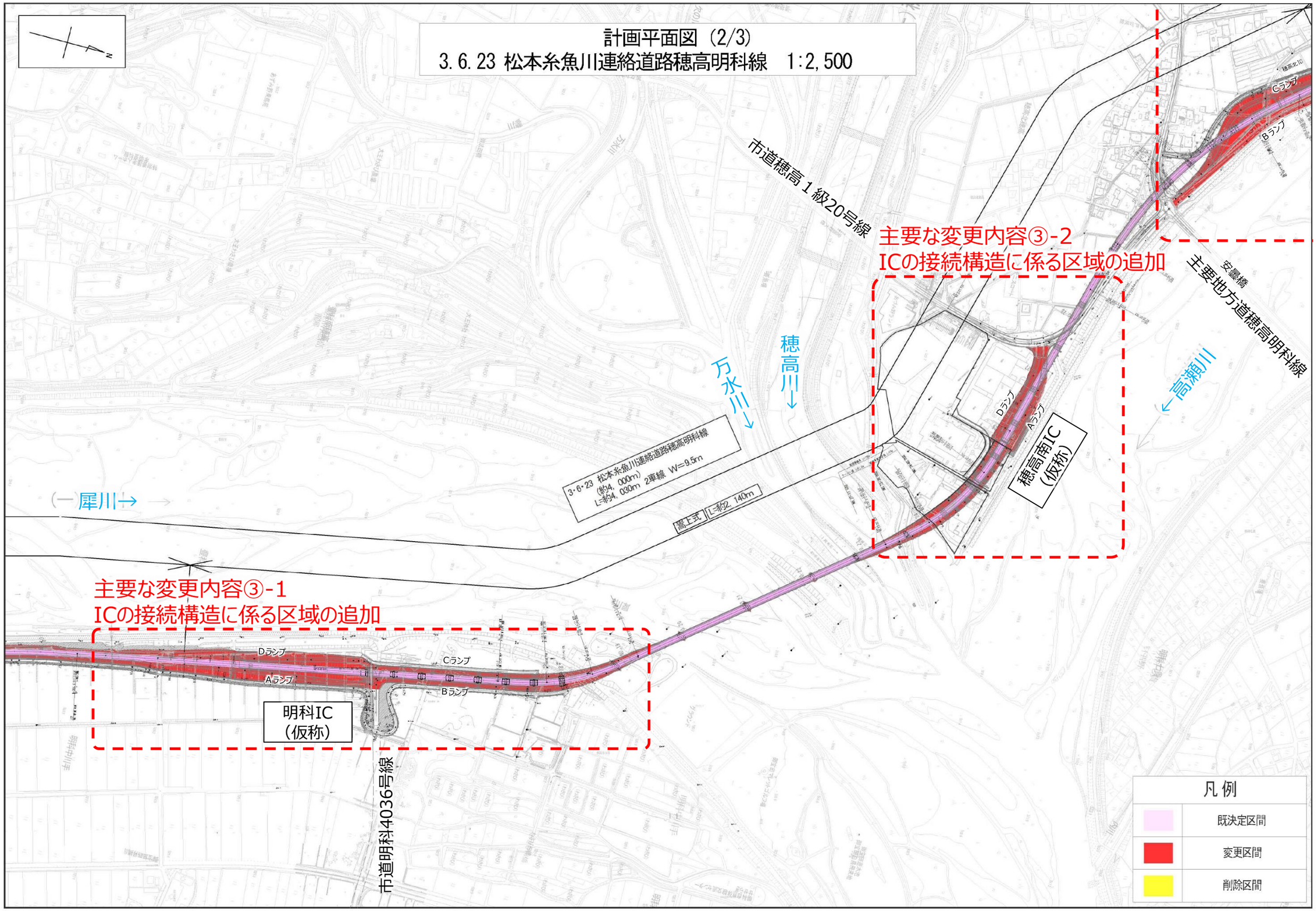
安 曇 野 市 基 本 図　No.63



資料１－４－１

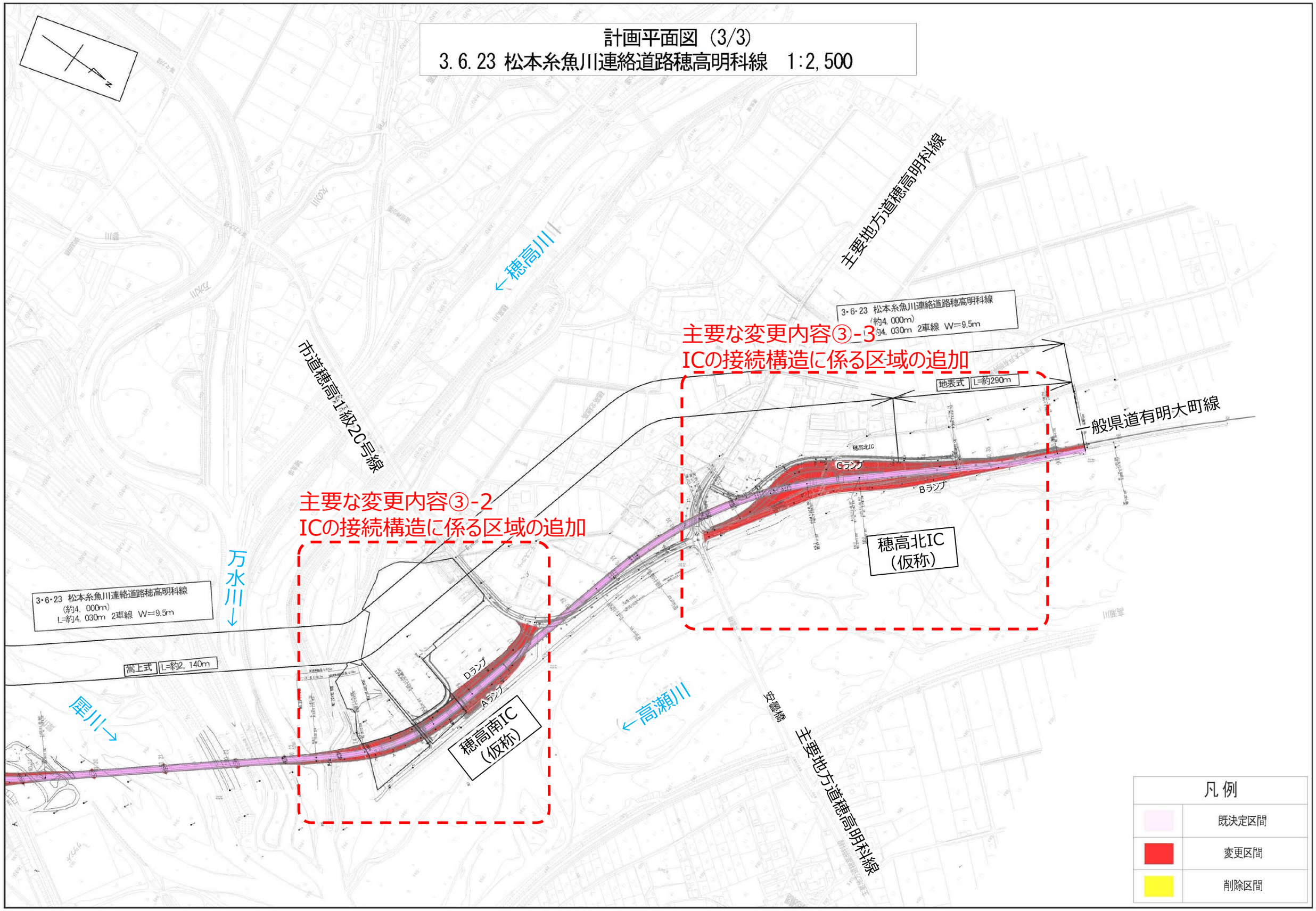

計画平面図（1/3）
3.6.23 松本糸魚川連絡道路穂高明科線　1:2,500
3・6・23 松本糸魚川連絡道路穂高明科線
（約4,000m）
L=約4,030m 2車線 W＝9.5m
犀川→
主要な変更内容①
中央自動車道長野線（長野道）
との接続構造の変更
至 松本
高架式 L=約400m
地表式 L=約1,200m
主要な変更内容②
河川堤防との整合を図った区域の変更・追加
（一）犀川
長野道
料金所
豊科出入口
（仮称）
市道豊科4038号線
中央自動車道長野線（長野道）
安曇野北IC
（仮称）
至 長野
凡例
既決定区間
変更区間
削除区間
0 50 100 200 300 400 500m

資料１－４－２

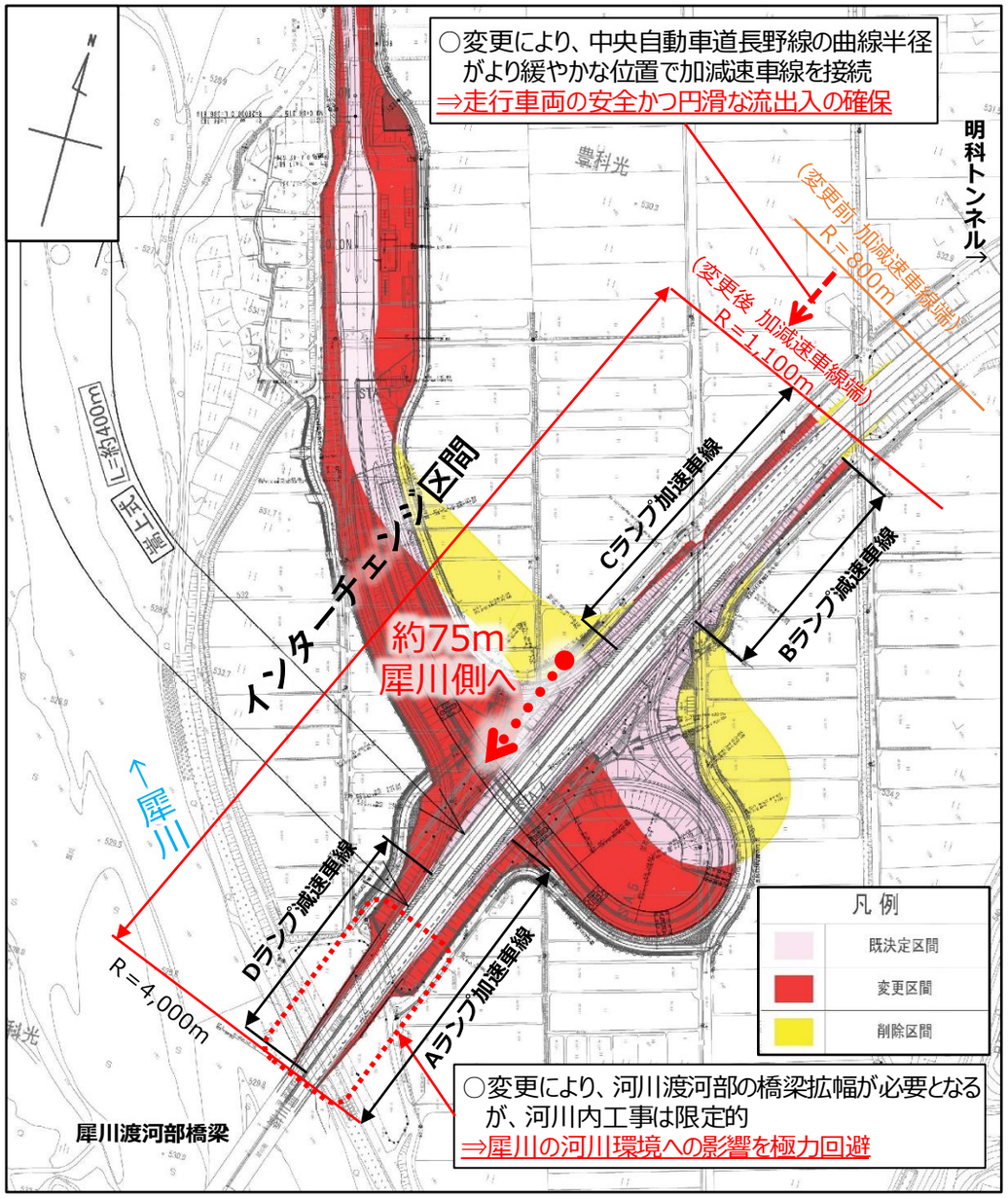

計画平面図（2/3）
3.6.23 松本糸魚川連絡道路穂高明科線　1:2,500
市道穂高１級20号線
主要な変更内容③-2
ICの接続構造に係る区域の追加
主要地方道穂高明科線
穂高南IC
（仮称）
Cランプ
Bランプ
Dランプ
Aランプ
万水川
穂高川
高瀬川
犀川
3・6・23 松本糸魚川連絡道路穂高明科線
（約4,000m）
L=約4,030m 2車線 W=9.5m
高上式 L=約2,140m
主要な変更内容③-1
ICの接続構造に係る区域の追加
明科IC
（仮称）
市道明科4036号線
凡例
既決定区間
変更区間
削除区間
0 50 100 200 300 400 500m

資料１－４－３

計画平面図（3/3）
3.6.23 松本糸魚川連絡道路穂高明科線　1:2,500



主要な変更内容①
中央自動車道長野線（長野道）との接続構造の変更



NEXCO設計要領 ＜インターチェンジ区間の本線線形＞		本線の設計速度（km/h）
		80
平面曲線半径（m以上）	標　準	**1,100**
	特　例	**800**

【変更内容】

＜当初決定＞

・明科トンネルや犀川渡河部橋梁からの適切な離隔を確保し、周辺環境への影響や施工性、維持管理等に配慮した計画として、接続位置を決定

・上記の際、インターチェンジ区間(加減速車線含む)は、特例値（接続先の中央自動車道長野線の曲線半径R=800m以上）を採用

＜今回変更＞

・事業者において、道路の走行性や安全性確保の観点から構造を再検証した結果、接続位置を約75m犀川側へ寄せる計画に見直し

・上記の際、インターチェンジ区間(加減速車線含む)は、標準値（接続先の中央自動車道長野線の曲線半径R=1,100m以上）を満足

＜変更の妥当性＞

・曲線半径が緩やかな位置での接続が可能となり、より安全かつ円滑な走行車両の流出入が確保される

・犀川渡河部の橋梁拡幅が必要となるが、河川内工事は限定的であり、河川環境への影響を極力回避できる

} 妥当と判断